

「ENEOS防災週間」の活動について

当社(社長:西尾 進路)は、昨年度に引き続き8月30日から9月5日を「ENEOS防災週間」に設定し、同週間における活動として下記のとおり訓練や講演会などを実施しますので、お知らせいたします。

大地震などの災害時において、企業は事業の円滑な継続、または速やかな復旧により、被災地域の復興に貢献することが求められます。当社では、平素より防災に関する訓練を行うことで、社員の防災に関する意識の高揚と知識の向上を図り、大規模災害発生時にも国民生活・経済に必要な石油製品等の供給を担えるよう体制を整備しています。

当社は今後も、発生確率の高い自然リスクへの対応を進め、大規模災害の発生時にも地域社会・住民の救援・復興支援に寄与し、企業の社会的責務を果たしてまいります。

記

ENEOS防災週間における活動内容(本社)

1. 首都直下型大地震を想定した本社災害対策本部 初動対応訓練

(1)日時:9月4日(火)13:30~16:00

(2)内容:最大震度6強の首都直下型大地震が発生したとの想定のもと、本社に災害対策本部を設置し、迅速かつ的確な対応ができるよう訓練を実施します。

また、社員とその家族の安否を確認する訓練も併せて実施します。

2. 徒歩駆付け訓練

(1)日時:9月1日(土)8:00~11:00

(2)内容:大地震発生時における公共交通機関の運行停止を想定し、災害対策本部員約140名が徒歩で本社に出社する訓練を実施します。

3. 当社本社ビル内における避難訓練

(1)日時:8月30日(木)13:10~14:00

(2)内容:当社本社ビルで火災が発生したとの想定のもと、本社社員の避難訓練を実施します。

4. 起震車による地震体験

(1)日時:8月31日(金)13:30~15:30

(2)内容:起震車により最大震度6強の揺れを体験します。

5. 防災講演会(予定)

(1)日時:8月30日(木)15:00~16:30

(2)内容:東京消防庁芝消防署員による、震災対策を中心とした講演会を開催します。

以上